



PA-LC 組立・張込スクリーン シネマスコープ・カーブドタイプ

設置・取扱説明書

お客様へ

本機の取り付けについて、作業に慣れないとき、下地の有無など不明なとき、コンクリートに設置するときは取付専門業者に設置を依頼してください。

- 取付専門業者につきましては、販売店および当社にお尋ねください。
- 工事を請け負われた工事業者のかたは設置完了後、この説明書をお客様へお渡しください。



お使いいただく前に

スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。
(臭いが気にならなくなるまで数日かかる場合があります。)

もくじ

安全上のご注意	2~3
付属品の確認	4
本機の構成と各部のなまえ	5
取付工事上の留意点	6
お取扱上の注意	6
組立要領	7~9
設置要領	10~11
仕様	12
保証書	12

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。


- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管し、必要なときにお読みください。


安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

警告



長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

長期使用により設置場所の強度が不足すると本体が落下してけがの原因となります。



荷重に耐えられない場所に取り付けない

取付部の強度が弱いと本体が落下してけがの原因となります。



設置作業は必ず二人以上で行なう

本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。



スクリーンは正しく設置する

不安定な取り付けをすると、本体が倒れたり、破損してけがの原因になります。



ねじ止めの箇所はすべてしっかりと締め付ける

不十分な組み立て方をすると、強度が保てず倒れたり、破損してけがの原因になります。

注意



スクリーン枠の角などに寄りかからない

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。



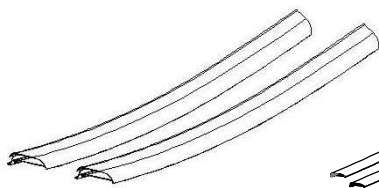
スクリーンに鋭利な刃物、尖った金属等を近づけない

破損の原因になります。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

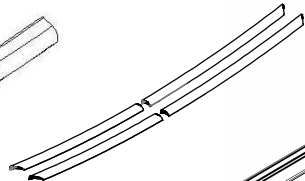
付属品の確認

- 設置・取り扱いの前に必ず確認してください。
- ※はPA-150LC、PA-180LCの場合の部品数です。

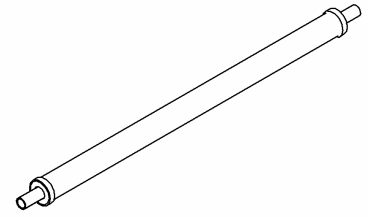
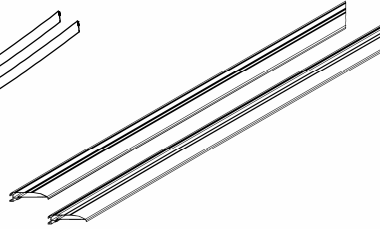


上下枠(長曲) ×2
180LCの場合は ×4

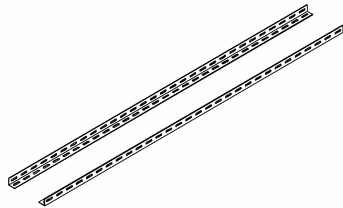
180LCの場合



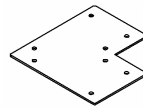
左右枠(短) ×2



スクリーンシート ×1



スクリーン取付金具



L型金具 ×4

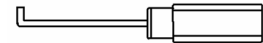


コーナー固定金具 ×4

PA-120LC	L=350	6
PA-150LC、PA-180LC	L=1500	4



壁面取付プレート ×6(8)※



スプリング取付用工具 ×1



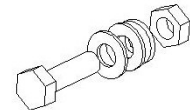
ねじ A ×48(64)※



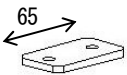
ねじ B ×6(8)※



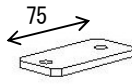
ねじ C ×12



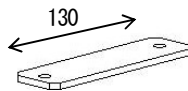
六角ボルト・ナット ×6(8)※



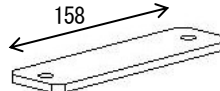
取付金具 S



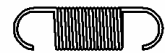
取付金具 M



取付金具 L



取付金具 LL



スプリング

	取付金具個数表			
	S	M	L	LL
PA-120LC	2	0	4	0
PA-150LC	0	4	4	0
PA-180LC	0	4	0	4

スプリング 個数表	120LC	150LC	180LC
		68	80

スプリングは予備として、使用する数より多く入っています。

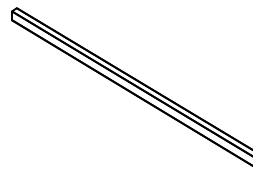
フレーム補強部品 (PA-150LC、180LCに同梱)



フレーム補強金具 ×4



フレーム補強プレート ×4

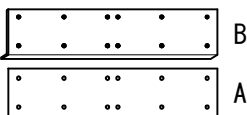


フレーム補強角パイプ ×2



ねじ D ×8

フレームジョイント部品 (PA-180LCに同梱)



ジョイント金具
(2部材1セット) ×2セット

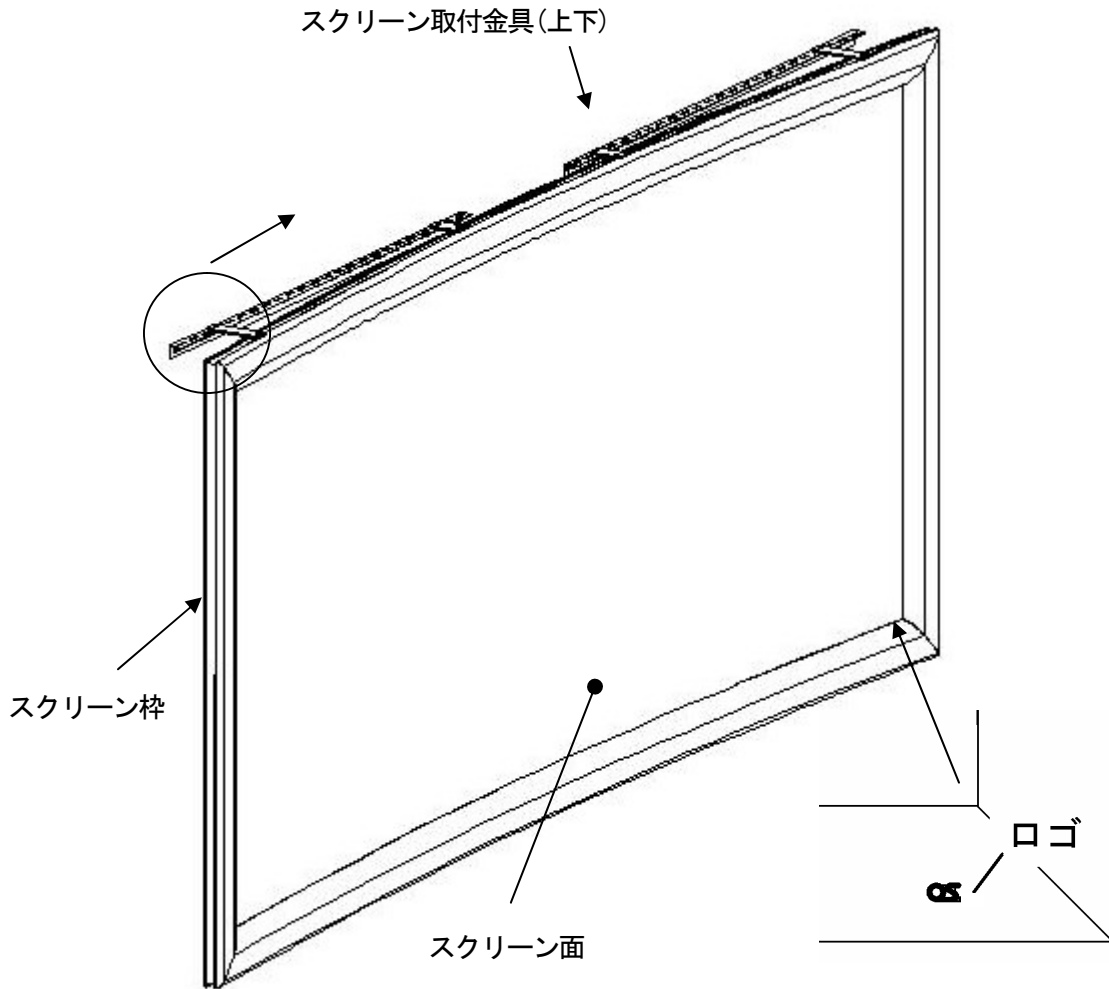


六角穴付ボルト ×24

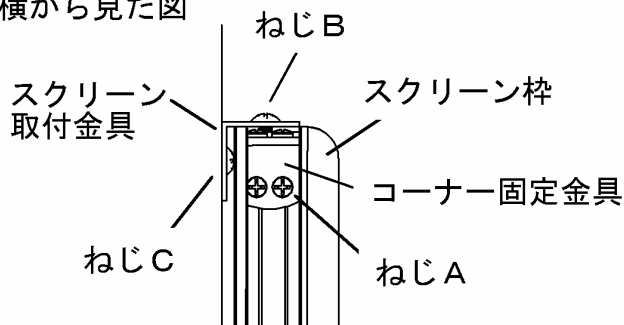
本機の構成と各部のなまえ

下図の部品で構成されていますので、付属品と合わせて組立・設置・取り扱いの前に確認してください。

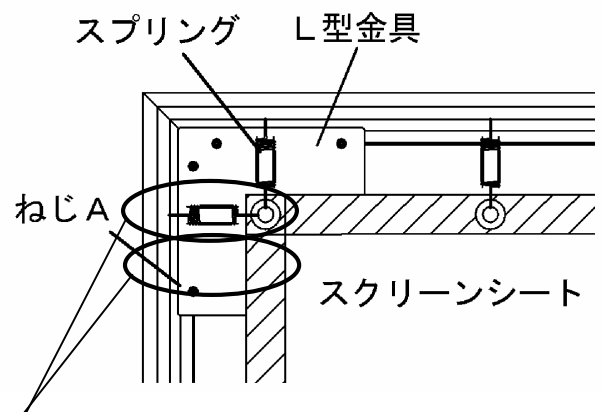
※PA-120LC 以外は背面にフレーム補強が入ります。また、PA-180LC はスクリーン上下枠中央部でフレームをジョイントします。



■横から見た図



■裏面



縦方向のスプリングは上部、下部とも2個目まで取付のこと。
 (中間部は曲面再現のため取り外してください)
 ただし、スクリーン面をみて調整願います。

取付工事上の留意点

- スクリーンの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には取り付けないでください。
 - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たる所
- 取付場所の構造や材質に合った方法で取付工事をおこなってください。
- 取付工事中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。
- ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 取付工事の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- 取り付けはできるだけ水平に取り付けてください。



警告

本機の設置面は、仕様に記載しているスクリーン質量を長期間支える強度が必要です。また、石こうやパーティクルボード面には補強が必要です。設置面の強度が不足していると本機が脱落する原因になります。

お取扱上の注意

- この製品は映写効果を上げるため、スクリーン表面に特殊な加工が施されています。汚れや傷がつきますと映写効果を損なうことがありますので、次の点にご注意の上、ていねいにお取り扱いください。
 - スクリーン表面には手を触れないでください。
 - スクリーン表面に文字や絵を描いたりしないでください。
 - 固い物でスクリーンをこすったり、ひっかいたりしないでください。
 - 表面のほこりは、乾いた柔らかい布で軽くふくか、柔らかいブラシで払ってください。



注意

スクリーン表面は、水で湿らせた布やベンジン、シンナー等の薬品類は使用しないでください。映写効果を損なう原因になります。

※ スクリーンは使い始めのうちは臭いがします。窓を開けるなどして十分に換気をおこなってください。こまめな換気により臭いは次第に弱くなります。

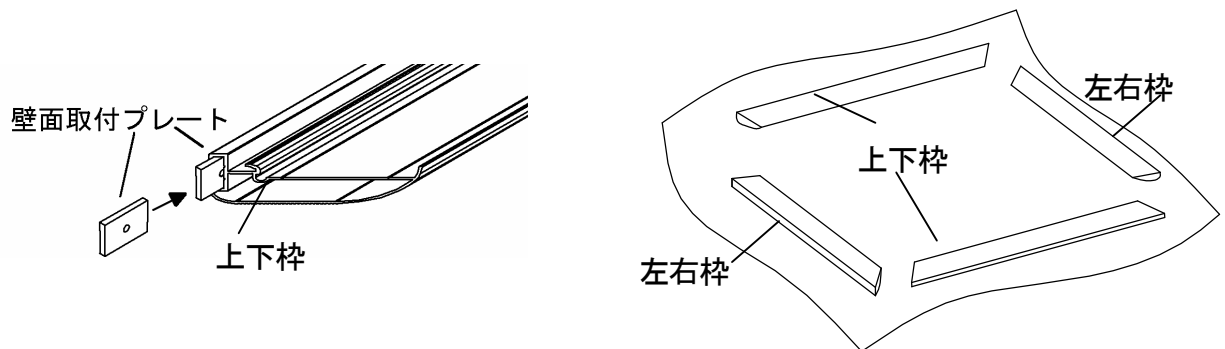
組立要領

別途ご用意いただくもの

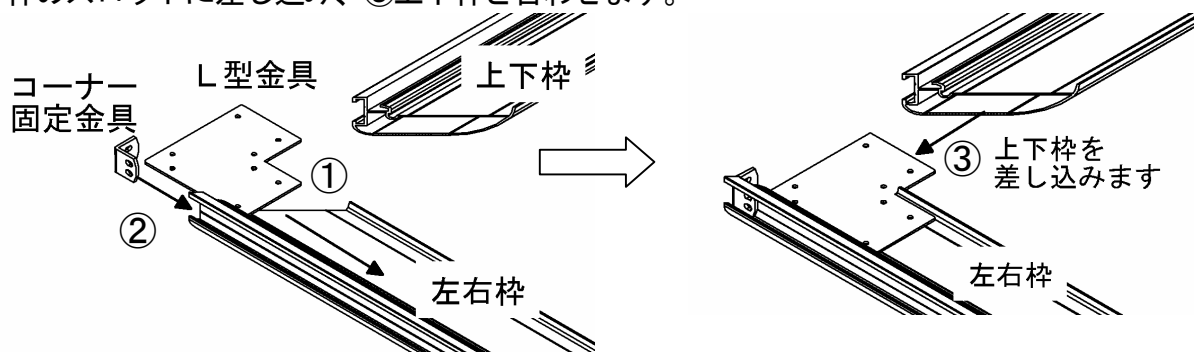
- 作業用シート(スクリーン面の保護のため)
- 軍手
- プラスドライバー

1. スクリーン枠の組み立て

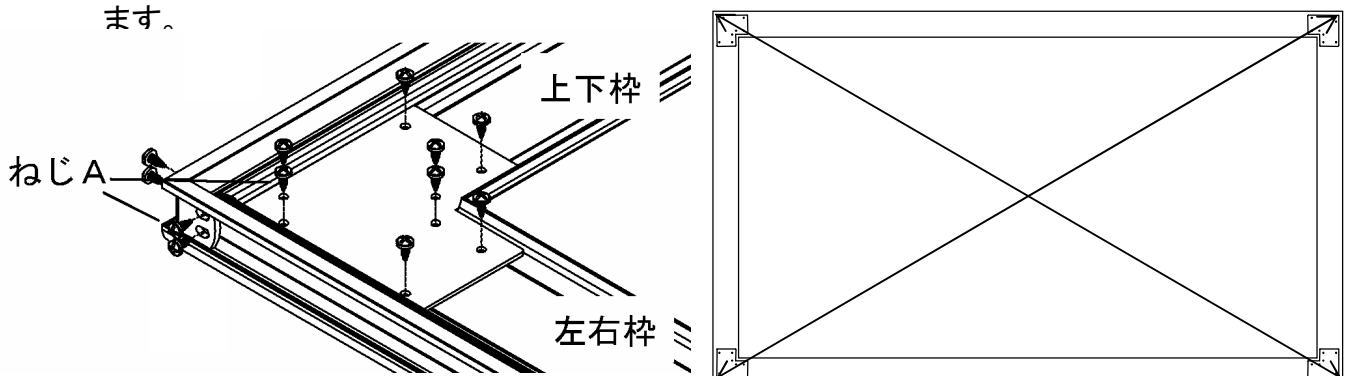
- 1) 作業用シートの上に上下枠・左右枠の前面を下にして置きます。次にスクリーン枠上下のスロットに壁面取付プレートを各3個入れます。【PA-150LCは各4個】



- 2) ①左右枠の溝(裏面)に合わせてL型金具を差し込みます。②次にコーナー固定金具を左右枠のスロットに差し込み、③上下枠と合わせます。



- 3) スクリーン枠の状態を確認しながら、L型金具とコーナー固定金具をねじ A で仮止めします。その後、対角の寸法差が無いよう調整し、①L金具②コーナー固定金具の順で本締めします。



※4 コーナー全てを仮止め後、本締めします。



仮止めを行わないと、製品が歪んだり、ねじが入らなくなる恐れがあります。

2. スクリーンシートの取り付け

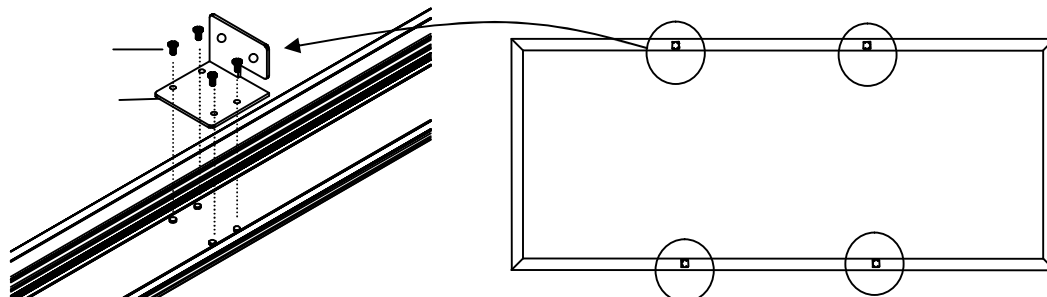


注意 スクリーンシートを開く時は折り目やシワがつかないように注意してください。映写効果を損なう原因になります。

※補強枠が付属されていない場合、1)の作業は不要です。2)へ進んでください。

1) 補強金具の取り付け(計4箇所)

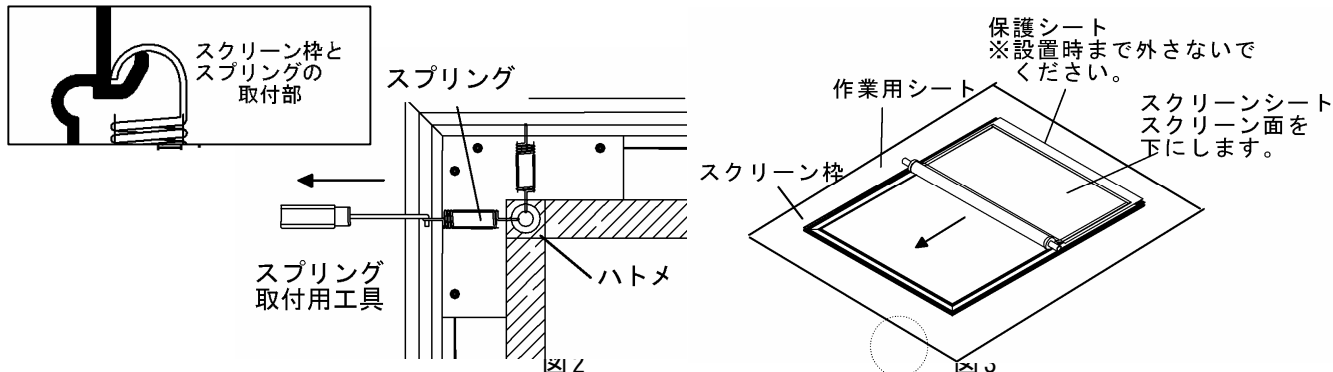
※取り付けるのは補強金具のみです。補強角パイプはまだ取り付けません。



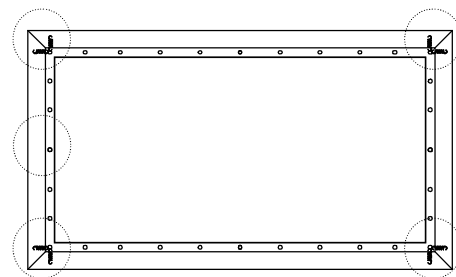
スクリーンシートの仮止め (四隅のみ)

※スクリーンシートを取り付ける際は、折り目やシワがつかないように注意してください。映写効果を損なう原因になります。

2)-1 スクリーンシートを組み立てたスクリーン枠の上に置きます。スクリーンシートを開く前にスクリーンシート角部分の保護シートを破り、図1・2のようにスクリーンシートの角とスクリーン枠のコーナーを2本のスプリングで固定します。次に図3のように、ゆっくりとスクリーンシートを ← の方向に広げていきます。



2)-2 スクリーンシートを広げたら、同じように残りのスクリーンシート角部分保護シートを破り、スクリーンシートの角を2本のスプリングで固定します。※四隅のみ固定します

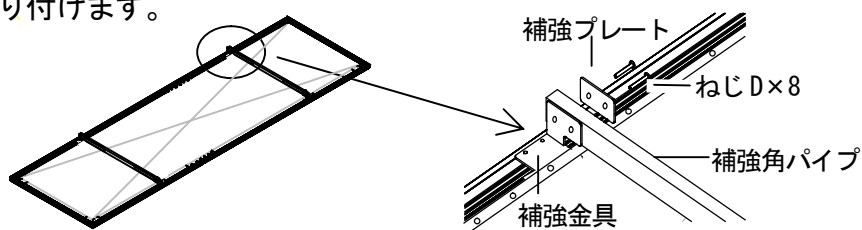


※補強枠が付属されていない場合、3)の作業は不要です。

4)へ進んでください。

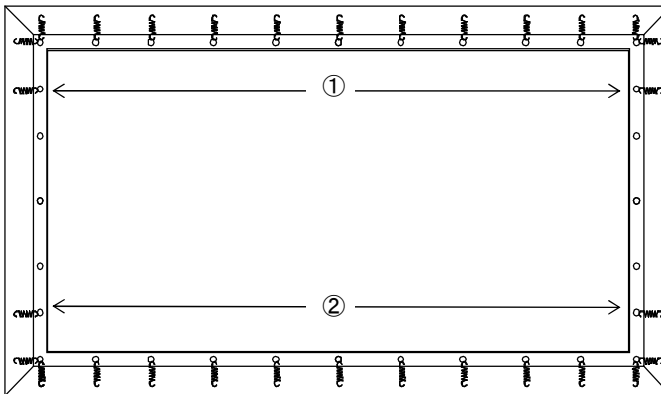
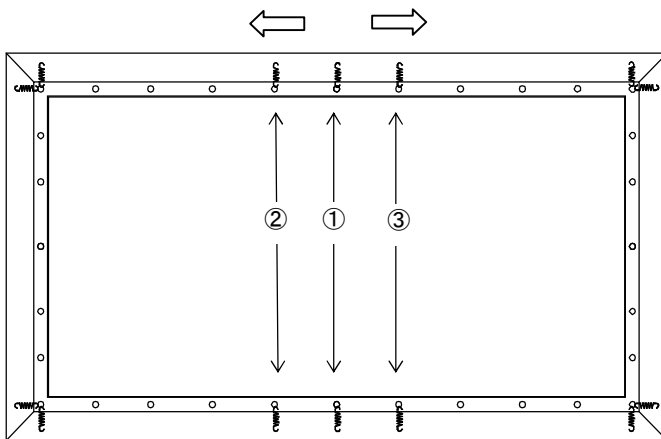
3) 補強角パイプの取り付け

補強角パイプを、補強金具に取り付けます。



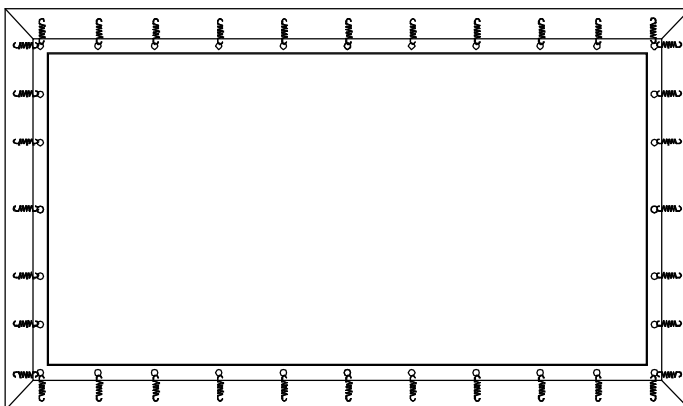
4) スクリーンシートの取り付け

上下枠にスクリーンシートをスプリングで固定し、その後左右枠にスクリーンシートを固定します。



左右(縦方向)のスプリングは上部、下部とも二個目までの取り付けてください。

※左右(縦方向)のスプリングの中間部は、曲面再現のため取り外してください。(ただしスクリーン面をみて調整のこと)



スクリーンシート取付完了

設置要領

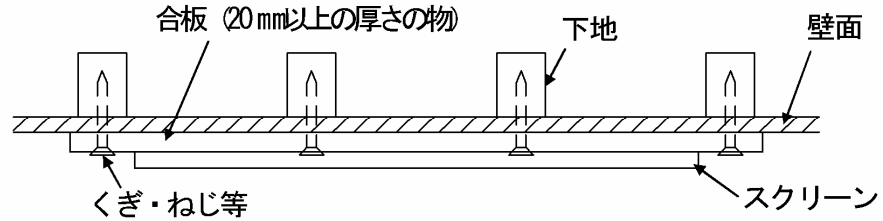
設置の前に壁面の取付位置に頑丈な間柱があることを確認してください。



警告

本体の設置は、壁の下地の厚みが 20mm 以上必要です。下地の厚み不足、ねじの締め付けが不十分ですと落下のおそれがあります。

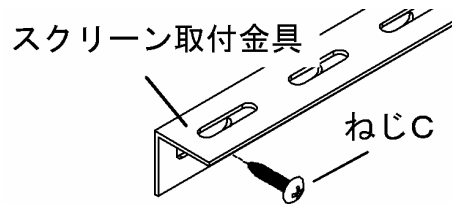
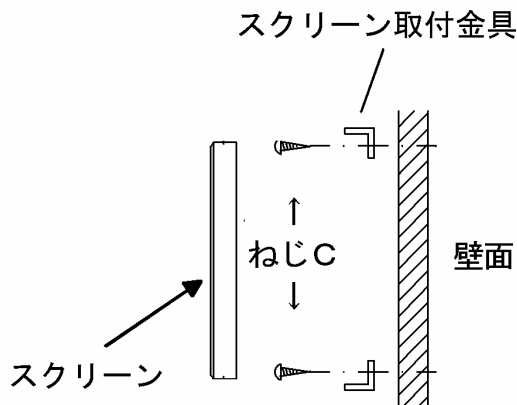
■ 補強の例



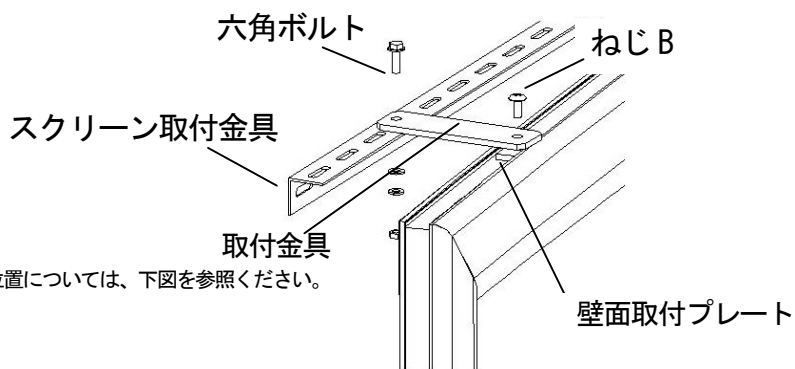
お客様へ

設置場所によって付属のねじで取り付けられない場合は、取付面の材質およびスクリーン取付金具の長孔に適合するねじおよびアンカー等を別途ご用意ください。

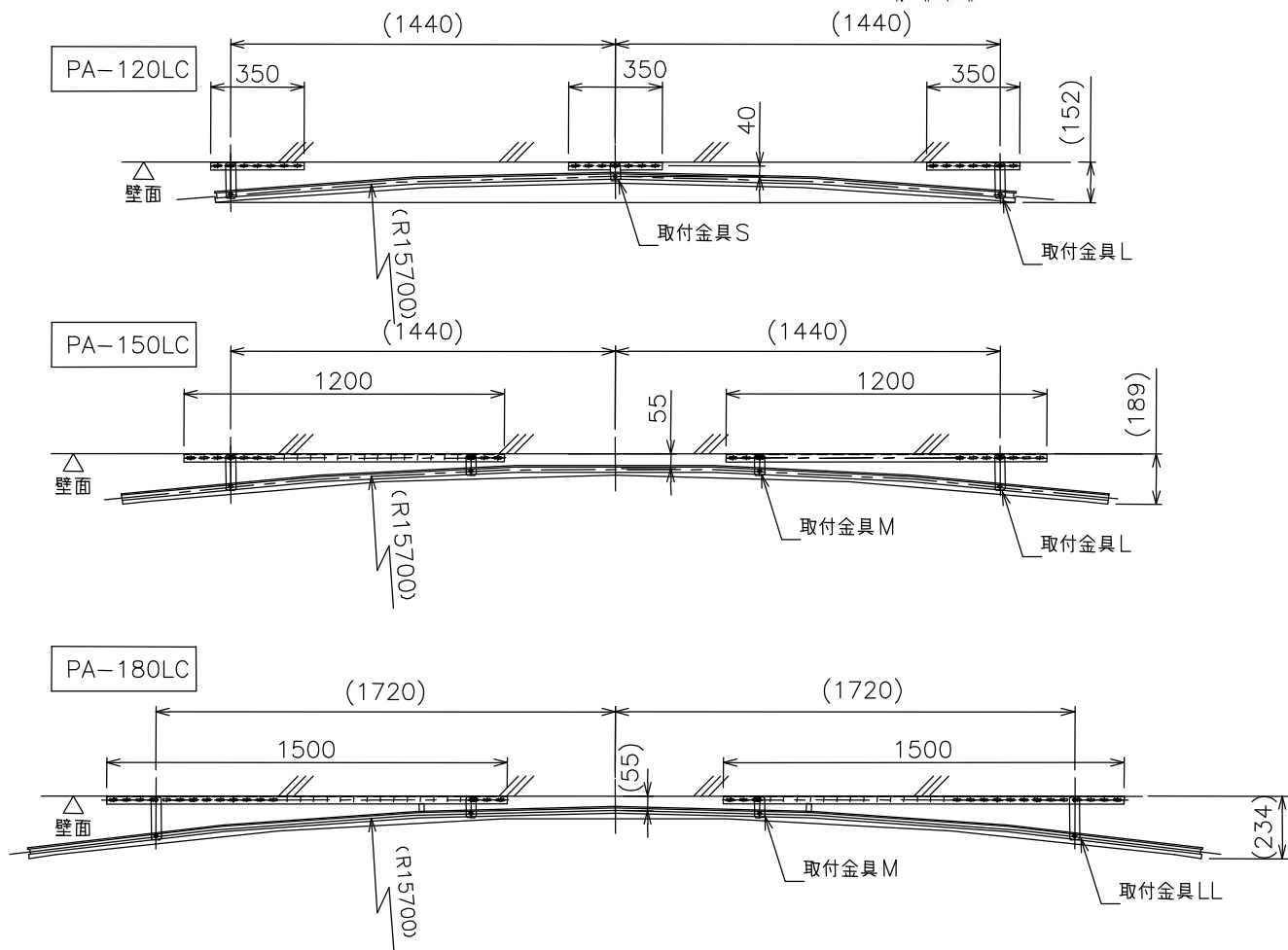
- 1) スクリーン取付金具 (PA-120LC 上下各 3、PA-150LC・180LC 上下各 2) を壁面にねじ C で取り付けます。この時、取付金具が水平になっていることを確認してから取り付けてください。



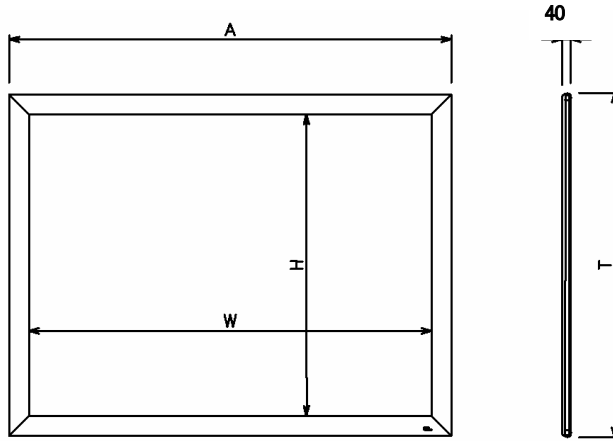
- 2) スクリーンの表面に触れないように保護シートを取り外します。
 3) スクリーン枠 (上下) とスクリーン取付金具の中心を合わせ、取付金具を使用し、ねじ B および六角ボルトにてスクリーン取付金具に固定します。



※取付金具の S・M・L・LL 位置については、下図を参照ください。



仕様



型式	イメージサイズ W×H (mm)	全長 A (mm)	全高 T (mm)	質量 (kg)
PA-120LC-02	2795×1193	2994	1413	13.5
PA-150LC-02	3492×1491	3690	1711	16.5
PA-180LC-02	4191×1790	4390	2010	19.5

仕様およびデザインは、改良のため予告なく変更することがあります。
 黒色フロッキー加工フレームです。

■ 故障の場合

修理が必要な場合は、取扱店またはお客様ご相談窓口までご連絡ください。
 この『設置・取扱説明書』を汚されたり紛失されたりした場合は取扱店またはお客様ご相談窓口まで連絡して、内容を確認のうえ、請求してください。
 この製品を譲渡される場合は、次の所有者にこの説明書をかならず添付して譲渡してください。

保証書

品名 **組立・張込スクリーン シネマスコープ・カーブドタイプ**

お客様名： _____ お取扱店： _____

ご購入年月日： _____ 住所/TEL： _____

保証期間

ご購入の日より

本体

1 年

1. 保障期間内であっても次の場合は有償修理となります。
 - (1) この保証書のご提示がない場合。
 - (2) 保証書に、ご購入の年月日、お客様名、お取扱店名の記入がない場合、および保証書の字句を書き換えられた場合。
 - (3) ご使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (4) お買い上げ後の移動、輸送、落下等による故障および損傷。
 - (5) 火災や天災等による故障および損傷。
 - (6) 消耗品および付属品の交換の場合。
 - (7) スクリーン表面の汚れ・損傷に関する修理。
2. その他弊社が有償修理と判断した場合、実費を申し受けます。
 - 本書にお買い上げ年月日、お客様名、お買い上げ取扱店名が記入されているかお確かめください。万一記入が無い場合は直ちに買い上げ取扱店にお申し出ください。
 - ※ この保証書は日本国内においてのみ有効です。

Effective only Japan

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。
 したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱店または下記お客様ご相談窓口までお問い合わせください。

株式会社 オーエスプラス e

お客様ご相談窓口

〒120-0005 東京都足立区綾瀬 3-25-18

TEL:0120-212-750 FAX:0120-380-496

(受付時間:平日 9:00~18:00 ※土日祝日を除く)

E-mail: info@os-worldwide.com

※フリーダイヤルに接続できないお客様は、ご面倒ですが下記電話番号までおかけください。

TEL:03-3629-5211 FAX:03-3629-5214